

慶應義塾大学薬学部 有機化学系講座主任教授の公募

慶應義塾大学薬学部では、以下のように有機化学系講座主任教授の公募選考を行います。

本学部は、6年制薬学科では「科学の基盤をもち、医療人としての自覚のもと、高い臨床能力を発揮する薬剤師の育成」を目標としています。また、4年制薬科学科では「創薬、臨床開発、環境・生命科学などの幅広い分野における卓越した研究者・技術者・教育者の育成」を目標としています。本学部については、<http://www.pha.keio.ac.jp/> をご参照ください。

1. 公募概要

- 1) 有機化学系講座の主任教授1名を公募します。
- 2) 担当する講座の教員の定員は、3名です。
- 3) 担当する講座には、現在、准教授1名、専任講師1名が所属しています。

2. 採用および着任予定日

2024年4月1日（月）

3. 応募要件

- 1) 博士の学位を有する方。
- 2) 有機化学を基盤とし、社会に貢献し国際的に高く評価される先導的研究を行っている方。
研究領域のキーワードの具体例を以下に示します。
有機合成、反応開発、創薬化学、ケミカルバイオロジー、計算化学 等
- 3) 薬学科・薬科学科の両学科の学部学生および大学院薬学研究科の大学院生の教育研究に熱意を持ってあたっていただける方。
- 4) 本学ならびに本学部・研究科の運営にご協力いただける方。
- 5) 薬学における有機化学分野の教育の発展に貢献できる方。

4. 担当分野

- 1) 学部教育：「薬学教育モデル・コアカリキュラム令和4年度改訂版」のC3（薬学の中の有機化学）、C4（薬学の中の医薬品化学）と、そのアドバンスト分野および関連分野の講義、演習、学生実習、卒業研究の指導。
なお、教育業務は、必要に応じて他の有機化学系教員と協力し、分担して担当して頂きます。
- 2) 大学院教育：講義、演習、研究指導。
- 3) 研究：有機化学またはその関連する領域。

5. 提出書類

以下の 1)~7) の書類をA4版またはレター版の両面で作成し、原本1部、写し5部を提出してください。

- 1) 履歴書（書式自由、写真貼付）
- 2) 研究・業績目録（別添様式を参照）
- 3) これまでの研究の概要と着任後の研究に対する抱負（A4版 2ページ程度）
- 4) これまでの教育の実績と着任後の教育に対する抱負（A4版 2ページ程度）
- 5) 外部資金獲得状況（研究費の種類、代表と分担の別、研究課題、受領期間、金額等を記載）
- 6) 照会者（応募者について意見を求めることのできる方）2名の氏名、連絡先
- 7) 主要原著論文5編の別刷（コピー可）

6. 応募方法

5. の書類を「有機化学系講座主任教授 応募書類在中」と朱書した封筒に入れ、書留郵便にて下記に送付してください。

応募書類送付先

〒105-8512 東京都港区芝公園 1-5-30

慶應義塾大学薬学部総務課 有機化学系講座 主任教授公募係

7. 公募〆切

2023年8月16日（水）（必着）

8. 問合せ先

慶應義塾大学薬学部 有機化学系講座 主任教授推薦委員会

委員長 大澤 匡範（生命機能物理学講座 教授）

E-mail: osawa-ms@pha.keio.ac.jp（@を半角にしてください）

9. その他

- 1) 書類選考を通過した応募者は、面接またはプレゼンテーションのために、来学いただきます。複数回の来学をお願いすることがあります。なおその際の交通費等は支弁いたしません。
- 2) 慶應義塾大学薬学部は、任期制（5年契約・再任可）を採用しています。なお、再任後は、定年制となります。
- 3) 慶應義塾大学薬学部は男女共同参画を推進しています。多数の女性研究者の積極的な応募を期待しています。男女を問わず、出産、育児、介護等で研究を中断していた期間がある場合には、履歴書の経歴欄に記載してください。
- 4) 応募書類は返却いたしません。応募書類は、本選考の目的に限って使用します。選考終了後は、選考を通過した方の情報を除き、責任をもって廃棄します。

研究・業績目録

原著論文

番号. 著者
 題目
 誌名、巻、頁、発行年
 掲載誌の最新のimpact factor
 DOI (デジタルオブジェクト識別子)

総説

番号. 著者
 題目
 誌名、巻、頁、発行年

著書

番号. 著者
 題目
 誌名、巻、頁、発行年

特許等

番号. 出願人または特許権者
 発明者
 題目
 出願番号または特許番号、出願日または登録日

その他

[研究・業績目録作成上の注意事項]

1. 原著論文、総説、著書、その他に分けて、それぞれに番号を付ける。発行（発表）の新しい年月日順に記載する。
2. 欧文論文は欧文で、和文論文は和文で記載する。
3. 印刷中の論文を研究・業績目録に記載する場合は、受理を証明する書類のコピーを添付する。投稿中の論文は記載しない。
4. 著者は共著者全員の氏名を記載し、応募者の氏名にアンダーラインを付ける。
5. 原著論文には、掲載誌の最新のimpact factorおよびDOIを必ず記載する。
6. 主要原著論文として別刷りまたはコピーを提出した5編には、○を付ける。
7. その他の項目の最後に、学位論文の論文題目を記載する。
8. 各ページの最下段中央にページ番号を付す。